

# CASBEE<sup>®</sup>-建築(新築)

# 評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk\_CASBEE-BD\_NC\_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)テニススクール・ノア茨木新築	階数	地上3F
建設地	大阪府茨木市三島丘1丁目180番、1	構造	S造
用途地域	工業地域、準防火地域	平均居住人員	30人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,380時間/年
建物用途	事務所、集会所、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年3月 予定	評価の実施日	2016年9月23日
敷地面積	7,654 m <sup>2</sup>	作成者	大和ハウス工業株式会社 岩上 嘉樹
建築面積	4,067 m <sup>2</sup>	確認日	2016年9月23日
延床面積	4,380 m <sup>2</sup>	確認者	大和ハウス工業株式会社 岩上 嘉樹



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.6** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算  
 ①参照値 100%  
 ②建築物の取組み 92%  
 ③上記+②以外の 92%  
 ④上記+ 92%

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 2.5

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.6

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.9

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 2.7

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.1

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.4

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.6

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b> 本計画建物は屋内にフットサルコートとテニスコートを有するスポーツ練習場です。周辺住民の方々に対しスポーツを通じたコミュニケーションの場を提供します。	<b>その他</b> 0	
<b>Q1 室内環境</b> スポーツ練習場ですが屋内コートには空調設備を計画しており室内環境の向上を図ります。	<b>Q2 サービス性能</b> テニスやフットサルの利用者だけでなくフットネスは一部学習塾を計画しており幅広いお客様に利用して頂けます。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 既存の地盤面をうまく利用し、大きな形態の変更なく計画しており周辺のまちなみと調和させている。
<b>LR1 エネルギー</b> 折板屋根は二重折板としガラスウールにより断熱性を高めている。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 断熱材がガラスウールとし鉱物繊維系を採用している。	<b>LR3 敷地外環境</b> 屋上のテニスコートは東及び南側の住居エリアから遠い位置に計画し光害や騒音の影響を抑制している。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

## 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H28-0101

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

<b>【建物概要】</b>	建物名称	(仮称)テニススクール・ノア茨木新築工事					
	建設地	茨木市三島丘180番、184の一部					
	用途/区分	集会所 事務所					
<b>【評価結果】</b>	CASBEE 総合評価					B-	
	CO2削減					3	
	省エネ対策					3	
	みどり・ヒート アイランド対策					2	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
	エネルギー消費量の報告					報告しない	

<b>【評価項目】</b>							
省エネルギー対策		① CO2削減					
		② 省エネ対策					
項目		評価内容			スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価			3.3	3	
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価	建物全体	3.0	3		
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価		1.0			
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価		3.0			
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価		4.0			
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価		3.0			
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価		2.2			
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。			報告する 報告しない	報告しない	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策					
項目		評価内容			スコア	評価	
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価			1.0	2	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価			2.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価			2.0		
<b>その他</b>							
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項		
特に配慮した事項							